第69回全国労働衛生週間

平成30年10月1日(月)~7日(日)[準備期間:9月1日~30日]

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的とし、毎年同じ期間に実施しています。69回目となる今年も、各職場で、下記のようなさまざまな取組にご協力ください。

〈スローガン〉

こころとからだの健康づくり みんなで進める働き方改革

10月1日~7日

全国労働衛生週間に実施する事項

- 1. 事業者や総括安全衛生管理者による職場巡視
- 2. 労働衛生旗の掲揚、スローガンなどの掲示 ※今年のスローガンは上記です。
- 3. 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 4. 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など、緊急時の災害を想定 した実地訓練などの実施
- 5. 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示、 その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

9月1日~30日

準備期間 に実施する事項

1. 重点事項 ※取組の詳細は下表をご参照ください。

(1) 過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進

①時間外・休日労働の削減、年次有給休暇の取得促進や労働時間等の設定の改善による仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

- (2) 労働者の心の健康の保持増進のための指針などに基づくメンタルヘルス対策の推進
- (3) 治療と仕事の両立支援対策の推進に関する事項
- (4) 化学物質による健康障害防止対策に関する事項
- (5) 石綿による健康障害防止対策に関する事項
- (6) その他の重点事項

過重労働に よる健康障 害防止	②長時間労働者に関する産業医への情報提供等の実施の徹底 ③長時間にわたる時間外・休日労働を行った労働者に対する面接指導等の実施の徹底 ④健康診断の適切な実施、異常所見者の業務内容に関する医師への適切な情報提供、医師からの意見聴取及び事後措置の徹底 ⑤小規模事業場における産業保健総合支援センターの地域窓口の活用 等
(2) メンタルへ ルス対策	①衛生委員会などにおける調査審議を踏まえた「心の健康づくり計画」の策定、実施状況の評価及び改善②4つのメンタルヘルスケア(セルフケア、ラインケア、事業場内産業保健スタッフによるケア、事業場外支援によるケア)推進に関する教育研修等③労働者が産業医や産業保健スタッフに直接相談できる仕組みなど、労働者が安心して健康相談を受けられる環境整備④ストレスチェック制度の適切な実施⑤職場環境等の評価と改善等を通じたメンタルヘルス不調の予防から早期発見・早期対応、職場復帰における支援までの総合的な取組の実施⑥産業保健総合支援センターにおけるメンタルヘルス対策に関する支援の活用等
(3) 治療と仕事 の両立支援	
(4) 化学物質に よる健康障 害防止	
(5) 石綿による 健康障害防 止対策	①労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での石綿ばく露防止対策の徹底 ②石綿にばく露するおそれがある建築物等において、労働者を設備の点検、補修等の作業等で臨時で就業させる業務での石綿ばく露防止対策 の徹底 ③禁止前から使用している石綿含有部品を交換・廃棄等を行う作業における労働者の石綿ばく露防止対策の徹底
(6)	①職場における腰痛予防対策指針による。リスクアセスメントやリスク低減対策、労働衛生教育などの腰痛の予防対策の推進

②受動喫煙の健康影響についての周知啓発、喫煙室等の設置に対する助成などの支援制度を活用した職場における受動喫煙防止対策の推進

③「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」に基づくWBGT値の正確な把握や水分・塩分の摂取などの熱中症予防対策の徹底

2. 労働衛生3管理の推進など

その他

- 3. 作業の特性に応じた事項
- 4. 東日本大震災、平成28年熊本地震に関連する労働衛生対策の推進

主な取組事項については、以下の解説サイトや支援をご活用ください。

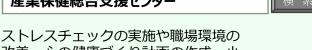
産業保健総合支援センター・地域窓口

「産業保健総合支援センター(産保センター)」では、 職場のメンタルヘルス対策や「治療と仕事の両立支 援」などの産業保健活動を支援するため、企業への 訪問指導や相談対応、研修などを実施しているほか、 その地域窓口では、小規模事業場を対象に、医師に よる健康相談などを提供しています。



http://www.johas.go.jp/shisetsu/ tabid/578/Default.aspx

産業保健総合支援センター



改善、心の健康づくり計画の作成、小 規模事業場の産業医活動などに対して、 事業主に費用の助成を行っています。



【労働者健康安全機構】 0570-783046



https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1253/Default.aspx

産業保健関係助成金



治療と仕事の両立支援対策

ガイドラインや企業の取り組みの事例集などを掲載 しています。また、都道府県ごとに両立支援チーム を設置し、地域の取組を推進しています。



http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakuni tsuite/bunya/0000115267.html



治療と仕事の両立

両立支援に取り組む事業主に対する助成金制度を 創設し、企業における労働者の雇用維持の取組を 支援しています。



http://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku nitsuite/bunya/0000162833.html



治療と仕事の両立支援 助成金



腰痛予防対策

病院・診療所、社会福祉施設の関係者を対象とし、 腰痛予防に関する講習会を実施しています。



http://www.jisha.or.jp/seminar/ health/h3700 youtsu.html



腰痛予防対策講習会



メンタルヘルス対策

メンタルヘルスに関する指針、通達、マニュアル等を 掲載しているほか、「ストレスチェック実施プログラ ム」(無料)がダウンロードできます。



http://www.mhlw.go.jp/bunya/ro udoukijun/anzeneisei12/

メンタルヘルス対策・過重労働対策



働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの 耳」で、メール相談や電話相談の窓口を設置している ほか、企業の取組事例など、職場におけるメンタルへ ルス対策に役立つ情報を掲載しています。



解説 サイト

https://kokoro.mhlw.go.jp/



こころの耳



化学物質管理

「**ラベルでアクション**」をキャッチフレー ズに、リスクアセスメントを着実に実施し ていただくため、化学物質を取り扱う事業 場で役立つ情報を掲載しています。



http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/an zen/kag/kagaku index.html



職場のあんぜんサイト 化学物質



受動喫煙防止対策

職場の受動喫煙防止に取り組む事業者を支 援するために、喫煙室の設置に必要な経費 の助成などの支援事業を行っています。



サイト

http://www.mhlw.go.jp/stf/s eisakunitsuite/bunya/koyou_r oudou/roudoukijun/anzen/kit suen/index.html



職場 受動喫煙



働き方改革

働く方々がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選 択できる社会を実現する「働き方改革」を総合的に推 進することを目的に、長時間労働の是正や多様で柔軟 な働き方の実現等のための措置を講じます。

サイト

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunits uite/bunya/0000148322.html



働き方改革

厚生労働省、中央労働災害防止協会 唱 主

協 替 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害 防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署